



下総國相馬 鎮守

蛟蛸神社

御鎮座2300年奉祝記念事業

趣意書

平素より蛟蛸神社にご敬愛くださり厚く御礼申し上げます。
蛟蛸神社は紀元前288年に現在の「門の宮」の処に水の神様の罔象女大神を祀ったのが始まりと言われ、「門の宮」「奥の宮」合せて「文間両社大明神（もんまりようしゃだいまいようじん）」と親しまれております。
来る平成24年に御鎮座2300年を迎えます。
現在の奥の宮の御社殿は今から約300年前に造営されましたが、近年老朽化が進みこの度、御社殿の修復工事を行なう運びとなりました。就きましては、歴史的財産を後世に伝える為、何かと厳しい折柄ではございますが、ご信仰篤き多くの方に御賛同頂き、御奉賛賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

蛟蛸神社宮司 友野 雅弘
蛟蛸神社建設奉賛委員会 会長 上原 隆雄
平成22年5月吉日

事業内容

- 奥の宮 本殿の修復工事
- 奥の宮 幣殿・拝殿の改築工事
- 奥の宮 参道の修復工事
- 門の宮 社殿の修復工事

総事業費

金 五千万円

募財期間

平成23年から平成30年までの6年間

御奉賛依頼額

1口 1万円（何口でも結構です）

申し込み方法

申し込みは蛟蛸神社社務所までお願い致します

お問い合わせ

蛟蛸神社建設奉賛委員会
茨城県北相馬郡利根町立木 882 番地
蛟蛸神社社務所 Tel: 0297-68-7278